

令和4年度の重点課題

- 【男女】
○新体カテストの総合評価のAB率が41.1%、CD率が23.3%である。
(AB-CD)AB-CD率17.8%
○「握力」、「反復横跳び」「20mシャトルラン」、「50m走」、「ボール投げ」が県平均値かつ全国平均より低い。
- 【男子】
○「握力」、「反復横跳び」「20mシャトルラン」、「50m走」、「ボール投げ」が県平均値かつ全国平均より低い。
- 【女子】
○「握力」、「長座体前屈」、「反復横跳び」「20mシャトルラン」、「50m走」、「ボール投げ」が県平均値かつ全国平均より低い。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 「陸上競技」の授業で「50m走」・「持久走」の計測を積極的に行い、自分の記録の分析やICT機器を活用した自己分析、他者の観察を行う。また、ミニハードルを使ったドリルをウォーミングアップで取り入れ、フォームを改善しスピード強化を図る。
- 球技の授業において、ウォーミングアップで「ボール投げ」を行い、ボールに慣れる運動やフォーム等の確認を行う。
- 新体カテストの結果から自分の弱点となっている体力を知り、改善するための運動を考え長期休業中の課題として取り組む。
- 部活動で重点課題に応じた、体力づくりの向上を行う。

令和5年度新体カテストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	33.82	30.59	60.61	57.92	85.60		7.78	219.45	22.61	52.13	第2学年	24.65	23.18	55.21	48.72	54.50		8.88	173.89	13.52	53.94

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	33.82	30.59	60.61	57.92	85.60		7.78	219.45	22.61	52.13	第2学年	24.65	23.18	55.21	48.72	54.50		8.88	173.89	13.52	53.94

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	66.67	22.92	6.25	4.17	第2学年	34.55	36.36	18.18	10.91

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 「50m走」
「陸上競技」の授業で、計測を積極的に行い、自己の記録の分析やICT機器を活用した自己分析や他者の観察を行う。ミニハードルを使ったドリルをウォーミングアップで取り入れ、フォームを改善しスピード強化を図る。
- 「ボール投げ」
「球技」の授業において、ウォーミングアップで「ボール投げ」を行い、ボールに慣れる運動やフォーム等の確認を行う。
- 補強運動として、サーキットトレーニングを行い、基礎体力の向上を継続的に図る。

体育の授業以外で行う取組内容

- 新体カテストの結果から自分の弱点となっている体力を知り、改善するための運動を考え長期休業中の課題として取り組む。
- 部活動で重点課題に応じた、体力づくりの向上を行う。
- 部活動で町内のマラソン大会に参加するなど、学校外での運動の機会を促す。

重点課題

- 【男女】
○総合合計点のAB率が75.5%であり、多くの生徒が県平均および全国平均を上回っている。
- 【男子】
○全種目に置いて県平均および全国平均を大幅に上回っている。
- 【女子】
○女子は「50m走」を除いて県平均かつ全国平均より高い。「50m走」においても県平均から0.01秒の差であった。「ボール投げ」については、上回っているものの投動作に課題がある。

令和6年度の重点目標値

- 重点課題に対応した改善する取組を通じて、継続してAB率を60%以上にする。
- 「50m走」、「ボール投げ」で県平均かつ全国平均を上回るようにする。